

## 🔥 デイサービス蛍の源泉は、温泉の適応を受けました。 🔥

デイサービス蛍のお風呂に使っている源泉の温泉成分検査(東洋環境分析センター)を行ったところ、メタけい酸を含むことにより温泉として適合しました。

源泉は、デイサービス蛍の下を流れる「前川」の川岸にあり、戦前は川岸に風呂場を設け「菅牟田乃湯」として地域の皆さんに親しまれていたようです。デイサービス蛍の開設に伴い、温泉として利用できるようになりました。

天然の薄緑色の沸かし湯温泉として、利用者の皆さんも楽しまれております。



ゆっくりと、畳敷の浴室で。



### 日中活動(室内ゲーム)

毎回、趣向を凝らしてのゲーム。

今回は、輪投げに挑戦していただきました。皆さん元気いっぱい。遠く離れた的にむけ、輪っかを力いっぱい投げられ、外れると「あら、ちよっしもた」「まっこちいー」と、また挑戦されておられました。点数をつけると張り切られ、年甲斐もなくはしゃいでおられました。



### ご当地のちゃじょうけ

鹿児島県の五月の茶請(ちゃじょう)けといえは『けせん団子・かからん団子・あくまき(べぶまき)』があります。

蛍の生活リハビリの中から、手作りおやつで「けせん団子・かからん団子」を作りました。葉っぱを準備し、団子の素を練り、皆さん思い思いに葉っぱに丸め、蒸し器で蒸すこと数十分。けせんの葉の香りが部屋に立ちこめると「よかかざが、すらいな」と調理室を覗いておられました。

おやつ時間に、個性ある手作り団子を皆さんと一緒に頂きました。「うんめえあいな。めいひにっ、あればよかかな」と葉っぱをきれいに取りながら、ひと口ひと口味わっておられました。



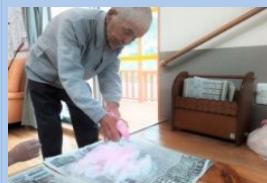




## 日中活動・(壁面装飾)

毎月恒例となっている壁面画の制作。利用者の皆さんも、月替わりの前に「今度は、なゆすつとね。」と気にされています。

梅雨時期に合わせて”あじさいの風景”を題材に、色紙を小さく切り更に小さく折って、あじさいの小さな花びらを作っていきます。手先のリハビリや脳トレーニングもかねて、皆さんあれこれ言いながら、少しづつ季節の一場面が出来上がっていきます。



## 旬を味わっています。

春を迎えてからの、竹の子・新玉ねぎ・ワラビ、フキやえんどう豆などをいただく機会があり、利用者の皆さんの力を借りて、生活リハビリを兼ね、毎回、下ごしらえの手伝いをいただいております。昔取った杵柄のごとく、慣れた手つきで仕事をさせていただきます。

蛍の玄関先に育てていたソラマメが実り、数十本収穫し、早々に莢剥きし湯がきました。お陰様で、色々な旬の食材を使ったおかずやおやつを頂いています。これからも、地元で採れる食材を中心に、皆さんと味わっていきます。自然の恵みを、ありがたく頂きます。



## こいのぼり

五月の定番『こいのぼり』が、デイサービス蛍の室内にも、大きい立派なこいのぼりが優雅に泳いでいます。

スタッフMさんの提供で、息子さんの26年前の『こいのぼり』でした。物は大事にすべきですね～。



## 外出活動

天気のいい日は戸外に足を勧め、歩行訓練をかねて近辺の散策に出かけます。いつものコースも季節が違うと、目にする草花が変わっており「こゃ、なんつう花けー」と足を止めて、花の名前当ての話しが始まります。

野に咲く花の名は難しい。次回は、植物図鑑を手にしたの散歩かな・・・！？

